

西区自治協議会第 1 部会 会議概要

(所管分野：防犯、防災、自然環境、住環境等)

| 平成 28 年度 第 3 回会議 | |
|------------------|---|
| 開催日時 | 平成 28 年 6 月 6 日 (月) 午後 3 時 30 分～午後 5 時 |
| 会 場 | 西区役所 3 階 303 会議室 |
| 出席者 | 委員 笠原部会長 大谷勇副部会長 寺瀬委員 長谷川委員 下川委員 富岡委員 渡邊正友委員 尾崎委員 三富委員 【スポット参加】岩脇委員 坂井委員 計 11 名 [欠席：田村委員、日野委員、広瀬委員] |
| | 事務局 西区区民生活課長、西区建設課長、西区総務課長補佐、 西区総務課 1 名、西区地域課長補佐、西区地域課 2 名 |
| 主な議事 | 1 小・中学校における防災公開授業について ○事務局から説明があった企画書案の目的に一部修正を加え、6 月本会に提案することとしました。 ○中野小屋中学校の防災公開授業で参加を呼びかける笠木小学校、小瀬小学校 5、6 年生が参加する場合に加入する保険について、授業内容に応じて対応できるよう進めることとしました。 ○地域への周知方法として、コミュニティ協議会を通して、周辺自治会にチラシを配布することとしました。 ○チラシは、昨年度デザインを基に事務局で素案を作成し、次回確認することとしました。 |
| | 2 防犯について ○前回、新潟西警察署から説明いただいた地域全体の犯罪や防犯の取り組みを振り返り、意見交換を行いました。 ○委員から出された主な意見は下記のとおりです。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン、携帯電話を介した犯罪状況についてより詳しく聞きたい。 ・自治協議会としては、防犯に関する制度等を案内するチラシの配布方法や講演会の開催等が考えられるのではないか。 ・新潟市として高齢者を対象とした通話録音装置の貸与台数の拡大はできないものか。また、利用者のアンケート結果があれば資料提供してほしい。 ・こども 110 番の家の設置基準はどのようなものか。 ⇒ 後日資料提供することとしました。 </div> |

3 その他

- 今後の検討課題について意見交換を行い、防犯や、より地域事情を考慮した除雪については今後も検討していくこととしました。
- また、防犯を検討するに際して、より具体的な犯罪状況（スマートフォン、携帯電話を介した犯罪等）について学ぶために、必要に応じて講師を招くこととしました。

4 次回（第4回）の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。
日時：平成28年7月8日（金）午後3時30分～
場所：西区役所3階303会議室
議題：小・中学校における防災公開授業について ほか

小・中学校における防災公開授業 企画書（案）

1. 目的

子どもたちが、学校だけでなく地域と協力して災害時に行動し、被害を最小限におさえるために必要なことは何かを伝える。

また、授業実施後、地域と学校が連携して防災活動に取り組めるよう、意識の向上を図る。

2. 実施校

(1) 中野小屋中学校

①講師・テーマ等

- ・講師 公益社団法人 中越防災安全推進機構
- ・テーマ 地震・津波からの防災について
※学年別に、より詳細なテーマを設定
- ・授業形式 学年別にワークショップを実施

②対象

中野小屋中学校1～3年生，地域住民
※近隣の笠木小学校，小瀬小学校の5，6年生にも参加呼びかけ

③日時・会場

- ・平成28年10月1日（土）
午前9時45分から午前11時45分（120分） ※時間調整中
- ・中野小屋中学校教室（新潟市西区中野小屋932番地）

(2) 青山小学校

①講師・テーマ等

- ・講師 危機管理教育研究所 代表 国崎 信江 氏
- ・テーマ 地震・津波からの防災について
- ・授業形式 講義形式

②対象

青山小学校5，6年生，地域住民

③日時・会場

- ・平成28年9月24日（土）
午前8時30分から午前9時20分（50分） ※時間調整中
- ・青山小学校体育館（新潟市西区西有明町4番1号）

3. 地域への周知方法

地域コミュニティ協議会を通じて自治会にチラシを配布

西区自治協議会第2部会 会議概要

(所管分野：保健福祉、文化、教育等)

| 平成28年度 第3回会議 | |
|--------------|--|
| 開催日時 | 平成28年6月7日(火) 午後1時30分～午後3時30分 |
| 会場 | 西区役所3階 303会議室 |
| 出席者 | <p>委員</p> <p>郷部会長，大谷一男副部会長， 高島委員，村井委員，渡辺美弥子委員，丹羽委員， 城丸委員，庄山委員，木村委員 【スポット参加】岩脇委員，坂井委員，佐野委員 計12名 [欠席：宗村委員，鍋谷委員，高木委員]</p> |
| | <p>事務局</p> <p>西区地域課長補佐 西区健康福祉課長補佐 西区教育支援センター所長 坂井輪図書館 主幹 西区地域課3名</p> |
| 主な議事 | <p>1 平成28年度高齢化をテーマにした講演会企画案について</p> <p>○9月に，近隣政令市によるパネルディスカッション（仮称：本州東日本西区長サミット）と連携して行う，「高齢化をテーマにした講演会」について，別紙案のとおり企画書案をまとめました。</p> <p>○また，申込方法やチラシ作成など広報スケジュールについて検討を行いました。</p> <p>▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・本講演も満席が見込まれる。当日の受付は，公平性の確保のため，列にお並びいただいた順に円滑に行っていく必要がある。 ・意欲ある多くの方に参加の機会を提供するため，1申込あたりの上限人数を試行的に設定してはどうか。 ・当日キャンセル待ちの方々にも，モニターで視聴いただける場の提供や，設置予定の各政令市のPRブースの紹介により，来場が有意義なものとなるよう工夫していく必要がある。 </div> |
| | <p>2 平成28年度スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業について</p> <p>○昨年度実績を振り返り，ふれあいスクールやスポーツ推進委員の取り組みなど，今年度，西区で予定されるスポーツ鬼ごっこ実施状況の把握を行いました。</p> <p>○各地域で徐々に広がりが見られたほか，区のスポーツ推進委員連盟において実技研修会も予定されていることから，子ども達をはじめより多くの方より魅力を知っていただくため，今年度は体験会を実施することとしました。</p> |

○効果的なPRを行えるよう、例年多くの来場者が期待される「ふれ！ふれ！西区ふれあいまつり」での開催を企画・調整していくこととしました。

▷委員から出された主な意見等は下記のとおり。

- ・普及啓発事業であるので、イベント単発で終わらず、その他の推進策も引き続き検討していく必要がある。
- ・ふれあいスクールでも広がりが見られるが、恒久的に自治協として提案事業で実施していくことは困難であるので、教育委員会や関係団体と連携して進めていく必要がある。
- ・昨年度設立され、普及啓発の推進役と期待される、愛好会「oni base niigata」への支援、連携を進めていく必要がある。

3 その他

- 前回部会を受け、坂井輪図書館長より年代別貸出冊数などの報告があり、若者の図書館離れについて考察を行いました。
- 今年度は民生委員の一斉改選期にあたり、民生委員の確保に難を有する地域も指摘されることから、その推薦方法や制度について、次回部会において、担当課からの説明を依頼することとしました。

4 次回（平成28年度第4回）の開催日程について

- 協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時：平成28年7月7日（木）午後3時00分～

場 所：西区役所3階303会議室

議 題：平成28年度高齢化をテーマにした講演会について ほか

西区自治協議会 第2部会 高齢化をテーマにした講演会企画書（案）

1. 趣 旨（案）

超高齢社会を迎え、支え合いの仕組みが求められる中、地域医療を通じて様々な助け合い活動の実践者である鎌田實諏訪中央病院名誉院長をお迎えし、地域で命を支えるとは何か、地域に求められることは何かを具体的な事例によりお話しいただき、西区における助け合い活動実践へのきっかけとなるような講演会を開催する。

また、併せて、開催にあたっては、区で企画する（仮称）本州東日本西区長サミットと連携を図り、地域包括ケアシステム構築に向けた取組みについて、検討と理解を深める。

2. 講 師

諏訪中央病院名誉院長 鎌田 實 氏

3. 日時・会場

- (1) 日 時：平成28年9月11日（日）13時30分より（13時開場）
- (2) 会 場：新潟市西新潟市民会館 2F多目的ホール 定員300名

4. 実施内容

- (1) 第1部 鎌田實講演会 基調講演（質疑応答除く）《自治協提案事業》
テーマ：『地域で命を支える』
～地域包括ケア・健康・絆を考える～（70分）
- (2) 第2部 （仮称）本州東日本西区長サミット《区主催事業》
～近隣政令市西区長らによるパネルディスカッション（70分）
※新潟市，さいたま市，横浜市，浜松市，名古屋市
テーマ：（仮）区民との協働による支え合いの仕組みについて
パネリスト：各市西区長，地域住民代表（支え合いの取組み実践者）
まとめ：鎌田實先生

5. 主催等

《第1部 基調講演》

▷新潟市西区自治協議会（担当：第2部会，事務局：新潟市西区役所地域課）

《第2部 パネルディスカッション》

▷新潟市西区役所（地域課，健康福祉課）

6. 対 象

西区住民を中心に定員300名（入場無料）

7. 応募方法

市役所コールセンターによる先着受付制

- ・受付期間：8月23日（火）～9月2日（金）
- ・受付時間：8時～21時（年中無休）
- ・必要事項：代表者及び参加者の氏名，電話番号，参加人数（1申込み3名まで）

8. 広 報

- ① 広報媒体：チラシ作成 10,000部，ポスター70部
- ② 周知方法：
 - ・西区自治会回覧，市公共施設等へチラシ配布及びポスター掲示
 - ・西区だより 8月21日号
 - ・HP掲載

9. その他

▷ 手話通訳あり

西区自治協議会プロジェクトチーム1 会議概要

(所管分野：西区自治協議会広報紙の編集・発行)

| 平成28年度 第3回会議 | |
|--------------------|--|
| 開催日時 | 平成28年6月10日(金) 午後1時30分～午後2時40分 |
| 会場 | 西区役所3階303会議室 |
| 出席者 | 委員 大谷一男部会長 渡辺美弥子委員 宗村委員 鍋谷委員 広瀬委員 三富委員 計6名 [欠席：尾崎副部会長 小林満男委員 城丸委員] |
| | 事務局 西区地域課 2名 |
| 主な議事 | 1 第18号の校正 ○7/1 発行の広報紙第18号の校正を行いました。 |
| | 2 第19号の企画 ○10/1 発行予定の広報紙第19号の掲載内容について検討しました。 現時点での掲載内容は下記のとおりです。 |
| | <1面> ・10/23 開催の第4回西区アートフェスティバルについて掲載する。 <2～3面> ・坂井輪図書館についての特集 ※第2部会の勉強会より ・高齢化をテーマにした講演会についての内容報告 ・教育ミーティングについて ※第1回(6月)の内容報告、第2回(11月)のお知らせ <4面> ・うちのコミ協 ※坂井輪小・小新中学校区まちづくり協議会に原稿を依頼する。 ・とっておきの私の一枚 ・西区特産物・観光地カレンダー発行のお知らせ ・編集後記 |
| | 3 次回(第4回)の開催日程について ○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。 日時：平成28年7月11日(月) 午後3時30分～ 場所：西区役所3階303会議室 議題：第19号の作成について ほか |
| 4 その他 なし | |

西区自治協議会プロジェクトチーム2 会議概要

(所管分野：西区アートフェスティバルの企画・実施に関する事項)

| 平成28年度 第3回会議 | |
|--------------|--|
| 開催日時 | 平成28年6月7日(火) 午前10時～11時40分 |
| 会場 | 西区役所3階 303会議室 |
| 出席者 | 委員長 永吉部会長 渡邊正友副部会長 浅妻委員 松井委員 佐野委員 計5名 (欠席委員：富岡委員 高木委員) |
| | 事務局 西区地域課課長補佐 坂井輪地区公民館長 西区地域課 2名 |
| 主な議事 | 1 第4回西区アートフェスティバルの出演団体、出品内容について <音楽芸能部門> ○学校、公民館、その他社会人等、特別出演枠から、プログラム構成を考慮し、合計16の出演団体を決定しました。 <アート展示部門> ○出品内容を以下のとおり決定しました。 ・流木の人体彫刻による野外空間演出(新潟大学と連携) ・西区の職人による工芸作品 4～5点 ・小学生が制作したポスターコンクールの入選作品 15点程度 ・西区ふれあいカレンダーのイラスト原画及び公募写真 24点程度 |
| | 2 業者委託について ○事務局より説明があり、業務委託仕様書について確認しました。 ○自治会を通じたチラシ広報に関しては、本イベントが定着し、認知度が上がってきたこと、自治会の負担軽減を図る必要があること、また、印刷経費の削減にも繋がることから、全戸配布を改め、回覧にすることとしました。また、今年度は新たに西区役所 Facebook による周知も行うこととしました。 ○委託業者決定後に、速やかにチラシ案の提案を受けるために、あらかじめポイントを検討しました。 ▷委員から出された主な意見は下記のとおりです。 ・大人から子どもまで幅広い世代から親しみやすいデザイン。 ・色味は西区カラーのオレンジをベースとする。 ・副題である「区民の力、地域の宝」の字体を強調する。 |
| | 3 企画書(案)について 6月本会に向けて、別紙企画書(案)について確認をしました。 |

4 次回（第4回）の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時：平成28年7月12日（火）午前10時00分～

場 所：西区役所303会議室

議 題：ポスター・チラシの検討 ほか

第4回 西区アートフェスティバル 企画書（案）

<目的>

- (1) 「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して区民の一体感を醸成する。
- (2) 西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。
- (3) 大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。

<事業内容>

昨年実施した「音楽・芸能」分野の団体を対象にした発表の場として「アートフェスティバル」を引き続き実施する。また、新たに、西区にちなんだ多様な「アート作品」展示を行い、アート要素を拡充して実施する。

<日時・会場>

- (1)日時：平成28年10月23日（日）午前10時～午後4時
 - (2)会場：黒崎市民会館 [音楽・芸能部門] 1階ホール
[アート展示部門] 屋内展示…1階ロビー，ホワイトエ
屋外展示…芝生広場
- ※音楽部門のリハーサル：10月22日（土）午前9時～午後4時

<音楽・芸能部門>

- (1)出演団体数：16団体
- (2)出演時間：各団体約15～20分
- (3)出演団体の分野：合奏，合唱，芸能，ダンス
- (4)出演団体の選出方法等：
【選出方法】プロジェクトチーム2部会において合議により選出し，本会で決定する。
【選出基準】原則，次の基準により出演団体を決める。
 - ①西区に所在の学校や団体とする。
 - ②過去の開催時に出演できなかった学校や団体を優先的に選出する。ただし，出演できる団体が少数の場合は過去出演していただいた団体へも出演を依頼する。
 - ③学校については，過去の受賞校の中から選出する。
 - ④公民館利用団体には意向調査を実施し，出演希望多数の場合は，全体のプログラム構成を考慮し，選出する。
 - ⑤委員推薦による団体は，全体のプログラム構成を考慮し，選出する。
- (5)出演団体への出演料等：
出演料は支給しない。ただし，学生の送迎及び楽器運搬に係る費用は，事務局が負担する。

<アート展示部門>

(1)展示内容及び展示場所

| 展示内容 | 主な展示場所 |
|------------------------------|---------|
| ①野外彫刻などによる空間演出（新潟大学と連携） | 芝生広場 |
| ②区内の職人等による工芸作品等の展示 | 1階 ホワイエ |
| ③小学生が制作したポスターコンクールの入選作品の展示 | 1階 ロビー |
| ④西区ふれあいカレンダーのイラスト原画及び公募写真の展示 | 1階 ロビー |

(2)謝礼等：

謝礼は支給しない。ただし、展示物の搬入出に係る費用は、事務局が負担する。

<広報>

- (1)チラシ：10,000部（区内全世帯に回覧・区内行政施設・学校に配置）
- (2)ポスター：70部（区内行政施設・学校を中心に掲示）
- (3)自治協議会広報紙「西区を豊かに」（10月1日号）に掲載
- (4)西区だより 10月2日号に掲載
- (5)その他 今後検討